

貸借対照表

(平成25年8月31日現在)

コントワー・デ・コトニエ ジャパン株式会社

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	1,583,202	流動負債	862,883
現金及び預金	78,420	買掛金	219,107
売掛金	170,863	未払金	404,963
商品	525,771	未払費用	47,759
貯蔵品	6,615	未払消費税	18,694
未収入金	18,331	賞与引当金	88,207
前払費用	20,220	預り金	3,083
短期貸付金	685,697	資産除去債務	18,891
その他	77,281	リース債務	53,178
		為替予約	8,997
固定資産	619,054	固定負債	138,789
有形固定資産	205,881	資産除去債務	35,716
建物附属設備	38,909	リース債務	103,072
工具器具備品	11,065		
リース資産	154,606	負債合計	1,001,672
建設仮勘定	1,300		
無形固定資産	1,061	純資産の部	
ソフトウェア	1,061	株主資本	1,206,033
投資その他の資産	412,111	資本金	33,775
長期前払費用	4,611	利益剰余金	
敷金保証金	342,785	繰越利益剰余金	1,172,258
その他	64,714	評価・換算差額金等	△5,449
		繰延ヘッジ損益	△5,449
		純資産合計	1,200,583
資産合計	2,202,256	負債純資産合計	2,202,256

個別注記表

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 商品 移動平均法による原価法によっております。
- (2) 貯蔵品 最終仕入原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

- 1) 有形固定資産 定額法によっております。
平成 22 年 9 月 1 日より耐用年数を見直し、全て定額法に統一しております。
主な耐用年数は以下のとおりであります。
建物 3～10 年
工具器具備品 3～10 年
- 2) 無形固定資産 定額法によっております。
- 3) リース資産 定額法によっております。

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成 20 年 8 月 31 日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

4. ヘッジ会計の方法

事業活動に伴う為替変動リスクを管理しヘッジするため、為替予約取引のデリバティブ取引を行っております。ヘッジ会計の方法につきましては、繰延ヘッジ処理の方法によっております。為替予約が付されている外貨建金銭債務につきましては、振当処理によっております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

[貸借対照表に関する注記]

1. 関係会社に対する金銭債務

短期金銭債権 696,933 千円
短期金銭債務 517,247 千円

[重要な会計方針の変更に関する注記]

該当事項はありません。

[株主資本等変動計算書に関する注記]

1. 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度末の株式数 (株)
普通株式	50,000

2. 事業年度中に行った配当に関する事項

配当は実施しておりません。

3. 事業年度末後に行った配当に関する事項

配当は実施しない予定であります。